

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので、結果を送付いたします。
 検鏡の結果、赤潮原因プランクトンのヘテロシグマアカシオが最大2細胞/ml確認されました。
 また、麻痺性貝毒原因プランクトンであるアレキサンドリウム属が最大1細胞/ml、ギムノディニウム・カテナータムが最大2細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水1mlのサンプルについて検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ミキモトイ	ヘテロシグマ アカシオ	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(細胞/ ml)			
藻津① (別図⑨) 採水時間 9:24 透明度 - m	3.0	22.8	32.7	5.9	0	2	1	2
大島中央① (別図⑤) 採水時間 9:32 透明度 - m	4.0	22.8	32.9	6.1	0	0	0	0
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 9:41 透明度 - m	3.0	22.7	32.2	6.0	0	0	0	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 9:59 透明度 - m	5.0	22.6	33.3	6.0	0	0	0	0
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:05 透明度 - m	3.0	22.8	32.2	6.1	0	0	0	0
弘浦② (別図①) 採水時間 10:17 透明度 - m	3.0	22.8	32.9	6.1	0	0	0	0
田ノ浦 (別図⑧) 採水時間 10:26 透明度 - m	4.0	22.7	33.0	5.6	0	0	0	0

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の
 「宿毛湾赤潮情報」(URL : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。